

平成30年度弘前大学医師修学資金制度のご案内

青森県・青森県国民健康保険団体連合会

1 制度内容と募集定員

入学区分	支援内容及び金額	支援対象者	資金返還免除の条件	募集定員
弘前大学医学部	[特別枠] 入学料 …大学が定める額 授業料（毎年度）…大学が定める額 奨学金（毎月） …月10万円程度 （入学年度の4月は10万円加算）	原則として本県出身者とするが、大学が推薦する県外出身者も若干名対象とする。	卒業後、県が設置した「青森県地域医療支援センター」に登録し、支援期間の1.5倍の年数、弘前大学医学部（附属病院を含む。）又は県内の自治体医療機関（県の地域医療再生計画に基づき、県立あすなる・さわらび両医療療育センターの一部機能が移管される国立病院機構青森病院含む、以下「指定医療機関」という）に医師として勤務すること。（その半分の期間は県が指定する町村部等の中小医療機関とし、そのうち少なくとも2年（ただし、半分の期間が2年に満たない場合はその期間）は県が指定する町村部医療機関とする。ただし、産科、小児科、麻酔科又は脳神経外科医として、県が指定する自治体病院に勤務する場合はこの限りではない。）	1年生 …5名以内
	[一般枠] 入学料 …大学が定める額 授業料（毎年度）…大学が定める額	同上	卒業後、支援期間と同年数、指定医療機関に医師として勤務すること。	1年生 …20名以内
	[学士枠] 入学料 …大学が定める額 授業料（毎年度）…大学が定める額 奨学金（毎月） …月10万円程度 （入学年度の4月は10万円加算）	青森県内枠入学者	卒業後、支援期間の1.5倍の年数（支援期間を1.5倍した年数が6年に満たない場合は6年とする）、指定医療機関に医師として勤務すること。（その半分の期間は自治体医療機関とする。）	2年生 …5名以内

※ 「本県出身者」とは、①青森県内高等学校出身者、②青森県外の高等学校出身者でも出身世帯が青森県内に居住している場合をいいます。

※ 青森県外出身者は、申請にあたり弘前大学の推薦が必要となります。

※ 「自治体医療機関」とは、青森県及び市町村が運営する公立医療機関のことをいいます。

※ 退学したときや資金返還免除の条件に反したときなどは、支援した資金等を返還していただきます。

※ 「青森県地域医療支援センター」は、医師の自治体医療機関への紹介・配置調整機能を有する機関です。

2 募集期間及び申請書の提出先

募集要項の配付	修学生の募集期間	申請書の提出先	募集要項の入手方法
平成30年 1月 日～	合格発表～平成30年4月9日 (月)	弘前大学医学研究科学務グループ 〒036-8562 青森県弘前市在府町5 Tel.0172-39-5204 ※応募希望者は、弘前大学が定める方法により、あらかじめ入学金・授業料（前・後期）の徴収猶予申請をしてください。	◇青森県医療薬務課良医育成支援グループに郵送依頼 ◇県内高等学校・弘前大学医学研究科学務グループにて配付

3 応募に必要な書類

弘前大学医学部通常入学の新入生で「特別枠」に応募する方は、第2希望として「一般枠」の応募も可能です。

- (1) 申請書（募集要項様式。返済能力のある連帯保証人を2人とする。うち1人は原則として父又は母）
- (2) 所信書・家計の実情等申出書（募集要項様式）
- (3) 合格通知書の写し
- (4) 学業成績表（新入生の場合は出身高等学校が作成した「調査書」、大学在学者は前年度末の学業成績表）
- (5) 戸籍抄本
- (6) 出身世帯の家族（生計を一にする者）及び連帯保証人の所得を証明する書類（前年の源泉徴収票、市町村発行の所得証明書）

4 選考方法

書類審査及び面接により選考します。

面接は「弘前大学医学部入学生〔特別枠〕」に対して行い、修学生決定後、速やかに通知します。（面接は平成30年5月中～下旬の土曜日又は日曜日に青森市内で実施）

【お問い合わせ先】

青森県健康福祉部医療薬務課 良医育成支援グループ
〒030-8570 青森市長島1丁目1-1 電話 017-734-9288



弘前大学医学部生を対象とした医師修学資金支援事業は、青森県の補助金（電源立地地域対策交付金充当）、青森県内各市町村の負担金及び次の事業者からの寄付金により実施されています。

電気事業連合会〔北海道電力・東北電力・東京電力・中部電力・北陸電力・関西電力・中国電力・四国電力・九州電力〕および電源開発・日本原燃・日本原子力発電